

分析対象データについて

1. 平成 23 年調査に係る分析対象データの状況

- これまでに厚生労働省が受領したデータのうち、7 月から 12 月の退院患者に係るもの。(※12 カ月データに関しては 4 月から翌年 3 月の退院患者に係るもの)
- 本集計において分析対象外としたのは、以下のようなデータでありその状況は次ページのとおり。
 - ・ 診療録情報の重複提出
 - ・ 在院日数 1 日以下 (外泊日数含む)
 - ・ 外泊>=在院日数
 - ・ 年齢 0 歳未満 120 歳超
 - ・ 入退院年月日、生年月日の誤り
 - ・ 一般病棟以外の病棟との移動あり
(DPC 対象病棟となる入院料を算定していないもの)
 - ・ 24 時間以内の死亡
 - ・ 移植手術あり
 - ・ 自費のみ
 - ・ DPC 該当せず
 - ・ 4 月 1 日以前入院、7 月から 12 月退院以外のもの (※12 カ月データに関しては、4 月 1 日以前入院、4 月から翌年 3 月退院以外のもの)
 - ・ 治験の実施
 - ・ 生後 7 日以内の死亡
 - ・ 厚生労働大臣が定めるもの (平成 22 年診療報酬改定により保険適用となった手術等を受けた患者)

2. 平成 19～23 年調査の再集計結果との比較の条件

- 分析対象データは、平成 19～23 年の調査データにおいても、全て上記の条件に再整理。